

第1回 公共施設の再編ワークショップ 実施結果

1. 実施目的

少子高齢化の進展などによる厳しい財政状況のなか、公共施設の老朽化に対応するための基本方針等を示した「西東京市公共施設等総合管理計画」の改定にあたっては、市民意見を参考としたうえで、公共施設の複合化や集約化を具体的に示した再編モデル案を作成することとしています。このため、第1回のワークショップについては、公共施設の見直しにおいて重視する点などの市民意見を把握することを目的に実施しました。

2. 実施日時・参加者数

	地域	日時	場所	参加者数
①	北東部	11月14日（土）午前9時30分～11時30分	明保中学校	11人
②	中部	11月14日（土）午後2時～4時	保谷小学校	7人
③	西部	11月15日（日）午前9時30分～11時30分	谷戸第二小学校	12人
④	南部	11月15日（日）午後2時～4時	向台小学校	5人
合計				35人

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	不明	合計
①	0人	0人	2人	2人	3人	2人	1人	0人	1人	11人
②	1人	0人	0人	3人	1人	1人	1人	0人	0人	7人
③	0人	0人	2人	1人	1人	7人	1人	0人	0人	12人
④	0人	0人	1人	0人	0人	2人	0人	0人	2人	5人
合計	1人	0人	5人	6人	5人	12人	3人	0人	3人	35人
割合	3%	0%	14%	17%	14%	34%	9%	0%	9%	100%

3. 実施内容

- ・公共施設に関する現状説明
- ・公共施設再編ゲーム（グループワーク）

【テーマ】

- ★ 市民の皆様が考える機能別の方向性
- ★ 市民の皆様が再編を検討するうえで重要とする視点

4. グループワークでの意見

※別紙のとおり

5. アンケート結果

①ワークショップに参加したきっかけ

公共施設の取組に関心があるため	16人
知人・友人からの紹介	8人
市報・市ホームページ	5人
その他の広報	1人
無回答	2人
合計	32人

②「公共施設に関する現況説明」の理解度

	公共施設の 現況や課題	公共施設の 再編に向けて	公共施設の再編に 向けた検討状況
理解できた	26人	18人	17人
どちらでもない	4人	11人	9人
理解できなかった	0人	1人	4人
無回答	2人	2人	2人
合計	32人	32人	32人

③次回ワークショップへの参加意向

参加したい	8人
予定が合えば参加したい	20人
参加したくない	0人
無回答	4人
合計	32人

④ワークショップに対する主な感想

- ・市民も交えてのワークショップは有意義だと思うので、周知方法を工夫し、様々な年代の参加者をさらに増やして今後も実施してほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症対策はしていたものの、コロナ禍において開催する必要があったのか疑問である。
- ・5年や10年先ではなく、さらに長期的な検討なのであれば、子どもたちにも意見を聞く場があればよいと思う。
- ・世代により関心事が違ったので、それぞれの意見を聞いて参考になった。
- ・公共施設の再編は不可欠という意識は皆十分あるが、ワークショップに参加して実際に公共施設全体の検討してみると、複雑で難しい課題であると認識できた。

- ・市として、サービスの低下に配慮した公共施設の再編を検討していることがわかり安心した。西東京市に住んで良かったと思えるような再編であって欲しいと思う。
- ・“サービス機能”に着目することにより、これまでの縦割りの考え方にとらわれない公共施設の再編を検討してほしい。
- ・再編ゲームは仮想施設を使用したものであったが、参加者は日頃利用している市の公共施設をイメージしながら検討をしているため、内容が難しくなり議論が進まないことがあった。